未来につなぐこどもをまんなかに

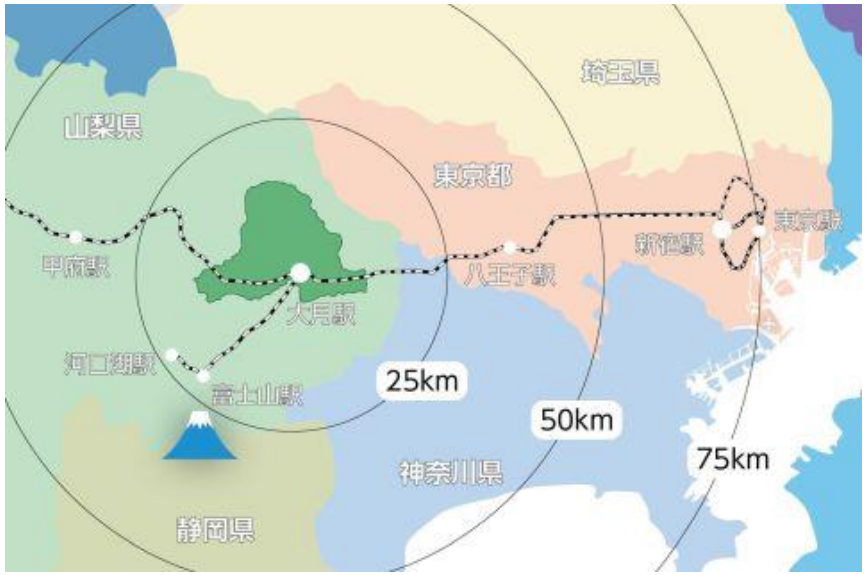
大月市のこどもたちにホンモノ体験の機会と持続可能な子育て支援の充実を図る事業

山梨県大月市

大月市の概要

山梨県の東部に位置し東京へは約75ｋｍ甲府へは約35ｋｍ富士吉田へ25ｋｍに位置し、古くから甲州街道の宿場町として交通の要衝として発展し、「大月ゲートウェイシティ構想」を掲げています。

また、市内を東西に貫く甲州街道沿いには上野原市犬目、本市鳥沢、猿橋などの地名やももくら山や鬼の住処といわれる岩殿山周辺には名所が多数あることから、古くから桃太郎伝説が存在しています。



人口:21,314 人
世帯:10,211 世帯

男:10,534 人　女:10,780 人
※2025年1月1日現在住民基本台帳による(外国人住民を含む)

未来につなぐこどもをまんなかに

大月市のこどもたちにホンモノ体験の機会と持続可能な子育て支援の充実を図る事業

山梨県大月市

大月市の課題と取りくむ理由

１．首都圏が近いが故に就学や就職を期に若者が転出してしまう

「すぐに帰ってこれるから…」と就学先や就職先を都心にもとめ、一人暮らしを始めてしまうと、すぐに帰れる一時間もなかなか帰ってこなくなる

「若者の人口が減少する」→婚姻世代の減少→出生数の低下→さらなる若年人口の減少

２．首都圏に近いのに認知度が低い

首都圏に近く交通の要衝として栄えたにもかかわらず、通過するだけの町である

近年は大型ホテルが建設されるなど、関係人口も増えるが、滞在時間も少ない状況であることから、魅力創出・情報発信が必要

首都圏にはない本市の魅力を感じてもらい、通いたくなる・住みたくなる環境や支援の充実させていく重要性

未来につなぐこどもをまんなかに

大月市のこどもたちにホンモノ体験の機会と持続可能な子育て支援の充実を図る事業

山梨県大月市

令和６年度の本物体験取り組み状況

１.都会だけじゃないホンモノ体験を

日常に音楽があふれる街を目指して

未来につなぐこどもをまんなかに

大月市のこどもたちにホンモノ体験の機会と持続可能な子育て支援の充実を図る事業

山梨県大月市

市内のこどもたちにホンモノ体験や成功体験の記憶を大切にする三本柱

１．「ふるさと教育」の取り組み

２．「ホンモノ体験」の取り組み

３．「切れ目のない子育て支援」の取り組み

未来につなぐこどもをまんなかに

大月市のこどもたちにホンモノ体験の機会と持続可能な子育て支援の充実を図る事業

山梨県大月市

令和７年度以降、企業版ふるさと納税の使い道

１.ふるさと教育事業の実施

地域での人と人がともに関わる機会の創出
小中学校におけるコミュニティスクールの充実

２.ホンモノ体験事業の実施

音楽、eスポーツ、野球、サッカー教室などプロ選手などのホンモノとのふれあい体験の充実
DXの推進や学校生活におけるICT教育への積極的な取り組み
都会に行かなくても体験できるホンモノイベントの実施

３.こども子育て支援事業の実施

妊産婦から子育て世帯への相談や各種支援の充実により、子育てしやすい環境や負担軽減への取り組み

４.市内来訪者に対するおもてなし創出事業の実施

電車や車で来訪する訪日外国人や観光客に対し、本市や駅周辺の魅力や情報を積極的に発信し、立ち寄ってみたくなるような仕掛けを提供していく取り組み

未来につなぐこどもをまんなかに

大月市のこどもたちにホンモノ体験の機会と持続可能な子育て支援の充実を図る事業

山梨県大月市

大月市制70周年 こどもまんなか

　大月市の将来を担うこどもたちに、小さい頃からホンモノを体験することや成功する体験をすることで、本市で生まれ育ちホンモノや成功の体験する思い出を育んでもらうことが、地域に根差した子供の成長へと繋がると考えています。
　また、より多くの来訪者に対し、大月に滞在する価値を見出し、提供することで多くの交流人口や関係人口の創出につながる取り組みを実施していきたい。

制度へのお問い合わせ

山梨県大月市役所　総務部企画財政課地域活性化担当
TEL０５５４－２３－５０１１